

グローバル人材育成の課題と e ラーニングへの期待

オーガナイザ：

役誠雄（富士通株式会社），仲林清（千葉工業大学），北村土郎（熊本大学），
加藤泰久（NTT ラーニングシステムズ（株）），柴田喜幸（産業医科大学）

少子化による受験者数の減少や国際的な研究競争が激化するなか、大学はその存亡をかけて国際化を進め、変革を図ろうとしている。また、日本の産業界は、国内経済への閉塞感が強まるなか、海外市場に活路を見出すべくグローバル人材育成を重要なテーマとして掲げ積極的に取り組み始めている。

産業界から大学に対しグローバル人材育成への要望が日増しに強まっているが、産業界の求める人材と、大学教育の内容に乖離はないのか。本ワークショップにて、相互理解を深めるとともに、グローバル人材育成に関する e ラーニングの可能性を探る。

ワークショップでは、グローバル展開を推進し人材育成に取り組む企業とグローバル人材育成に取り組む大学から合わせて 3～4 件の事例紹介を行って頂く。事例紹介は、グローバル人材育成の基礎となる英語教育を中心とした e ラーニング活用事例も織り交ぜたものとする。双方の取り組みを踏まえ、両者が求めるグローバル人材像及びその育成方法に連関があるか現状を把握し、課題を認識する。事例報告の後に、グローバル人材育成に関する産学連携強化や e ラーニングへの期待について会場内で意見交換を行い、参加者其々が気づきをえることを目的とする。

■ 開催日時：8月22日（水）9:30～11:50

■ 内容

グローバル人材育成について、大学と企業から各 2 件程度、事例報告を頂く予定。大学の事例は調整中。企業は NTT ラーニングシステムズ株式会社様と他 1 社（調整中）を予定している。